

熊野古道で道普請

あいおい損保
160人が奉仕活動

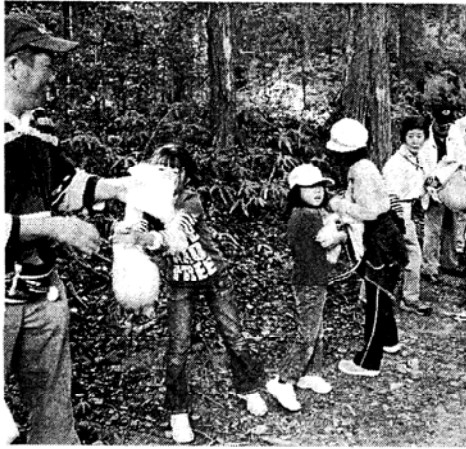
田辺 田辺市本宮町
の世界遺産・熊
野古道中辺路街

道で19日、あいおい損
害保険和歌山支店（和
歌山市、木下準一支店
長）の社員ら160人
が、道普請の奉仕活動
をした。

参加者は、同街道の
伏拝王子から、ごみ
拾いを兼ねて熊野本宮
大社を目指した。同大
社手前の被所王子近
くで、2トの土を少し
ずつ袋に入れて手渡し
で運び上げ、雨や人の
往来でやせた路面を補
修した。

同社は10月を「あい
おいの月」として地域
貢献活動に取り組ん
でいる。今回は全日
本ロータス同友会県支
部、県保険代理業協会、
貴志川ユネスコ協会の
会員、家族らも参加
した。

【吉野茂毅】



熊野古道に並んで土を運ぶ参加者たち
＝田辺市本宮町で